

事務所通信 リソース

7月号 VOL. 109



安心が私たちの商品です

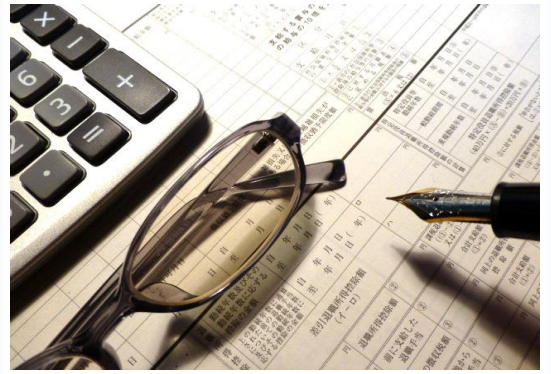
税理士法人 中央総合会計

■ 旭川事務所 〒070-0037
旭川市7条通13丁目 59 番地 4
TEL: 0166-25-4131
FAX: 0166-25-4132
E-mail : cyuou@csk-i.com
URL : <http://csk-i.com>

■ 北見事務所 〒090-0023
北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地
TEL : 0157-24-8866
FAX : 0157-24-6108
E-mail : cyuou-kitaimi@mocha.ocn.ne.jp

■ 相続税相談センター
税理士法人 中央総合会計内相談室
TEL: 0166-25-4139

※このリソースは当事務所のホームページに掲載されています



旭川も夏らしくなって来ましたね。

「紙」の「魚」と書いて「しみ」と読みます。古い本を開いたとき、ページの上をちょこちょこ動く銀色の小さな虫が紙魚です。全体が小さいウロコで覆われているので魚のようにも見えますが、もともとは落ち葉の下などに生息して腐食物を食べる森のお掃除屋さんでした。かなり原始的な昆虫ですが、夏の季語にもなっています。

約40年ぶりの改正で守られる権利【6】

私たちにとって最も身近な法律が民法でしょう。その干渉を超える膨大な条文を大きく2つに分けると、財産に関するものと家族に関するものになります。前者は「財産法」、後者は「家族法」と呼ばれています。

そして、2018年7月には高齢化の進展など社会環境の変化に対応するため、約40年ぶりに家族法の中の相続に関する部分が大きく改正されました。具体的には配偶者居住権の創設「自筆証書遺言に添付する財産目録の作成がパソコンで可能」法務局で自筆証書による遺言書が保管可能「被相続人の介護や看護で貢献した親族は金銭要求が可能」といった内容が主な改正点となります。そこで今回は「配偶者居住権」について説明します。

例えば、夫を亡くした妻がいたとします。夫が亡くなるまで一緒に住んでいた自宅の所有権を、何らかの理由でその妻が相続しなかったとしても、ずっと自宅に住むことのできる権利が配偶者居住権です。これにより親族間で相続財産の分割協議でもめていたとしても、妻は自宅に住む権利は認められているため住み慣れた家を出さず、まっ心配が無くなりました。



また、この配偶者居住権は、相続税にも影響を及ぼすことになるので事前に相続対策を改めて行う必要があります。なお配偶者居住権については2020年4月1日以後に開始する相続から適用されます。

【集客力のある商業施設へ変貌】

ファッションビルを運営する丸井の「売らない店」戦略が注目を集めています。ネット販売の拡充やシェアリングの普及に伴い、かつて9割を占めていた小売店舗を飲食店やサービスを提供する店舗にシフトしています。消費者の「モノからコトへ」の志向変化を捉え、米国 Apple 社などの体験型ショールームを誘致し、売り上げはなくても集客力はある商業施設への変貌を掲げています。

激動の時代、大企業もまた進取の気性に富んだかじ取りが求められているようです。



今月の教えてキーワード:【CASE】

自動車産業の今後の動向を表すキーワードである Connected ネット接続 (Autonomous (自動運転)、Shared&Services カーシェアリング)、Electric 電動)の頭文字をとった造語です。

2016年のパリモーターショーでダイムラー社のディエター・チエツチ氏が発表しました。

環境問題や安全性向上、人口減少社会への対応も求められる中、世界の自動車メーカーや周辺機器企業は百年に一度の変革期にあるといわれています。

【喜びは悲しみの仮面を被ってやってくる?】

中国の故事で、雨が降れば娘の嫁ぎ先の乾物が腐ることを心配し、晴れの日が続くと傘屋の息子の商いを心配する男の話があります。

もう20年以上前になりますが、顧問先で自社の手形が不渡りになると相談に来られた社長さんがいました。本人は倒産後の業界団体やPTA、町内会などの役員としての立場、親戚からの借入金、子どもや孫、従業員に合わせる顔がない等々から生命保険金の話などを始めて生きていくことを諦めていたようでした。私は会社が倒産することになって社会との関わり方が変わるだけでそんな事は些細な事である旨、又奥さんやお子さんにとっては唯一の存在であり自ら先立つ事は家族よりも社会的地位やプライド、金銭の方が大事だったと思われそうですよ、などとお話してなんとか会社を整理していきました。その後サラリーマンになった社長は、苦しい経営を続けていたら自分も家庭も心がボロボロになるところだった、あの事があったから今は幸せとおっしゃっていました。



昔から「喜びは悲しみの仮面を被ってやってくる」「禍福は糾える縄の如し」とか「塞翁が馬」というような故事があるように悪いと思っていた事が幸福の始まりであったり、逆に良いと思っていた事が災いを生んだりするのは多くの経験から知られていたからでしょう。しかし、もう一歩すすめて考えれば良い事、悪い事が次々に起きてくるのではなく最初の故事にあるように雨や晴れに良い、悪いがあるわけではなく自分の心が良い事、悪い事を決めているのではないのでしょうか。つまり起きてくる事は全て中立であり「すべては貴方の心が決める」なのではないのでしょうか。

喜びや悲しみの仮面があるのではなく、白い仮面にあなたが勝手に描いているだけなのです。なるべく明るく楽しい仮面を描いていきたいですね。

税理士法人 中央総合会計 代表税理士 井内 敏樹

人間は地位が高く
なるほど、足えが
滑りやすくなる

今を生きる! 先人の言葉

帝政期ローマの政治家であるタキトゥスの言葉。
目的を達成したとき、ホッと一安心したときこそ要注意。油断は禁物だ。いかなる場合でも気を引き締めていよう。

【メモの魔力】

「メモは生き方である」と語る前田裕二氏の著書。

メモを通じて事実を拾い、それを転用することで新しいアイデアが生まれるとのこと。その方法が具体的に書かれています。「読者の役に立つように」という著者の情熱が伝わってくる一冊です。

